

株式会社AIRMAN

2025年4月より北越工業株式会社から社名が変更となりました。

本 社・工 場 新潟県新潟市下東生達3074 〒959-0293
TEL:0256-83-5571(代) FAX:0256-84-7567
東 京 本 社 東京都新宿区西新宿1-22-2 新管サンエービル 〒160-0023
●東 日 本 営 業 部 TEL:03-3348-8563 FAX:03-3348-7241
●品 販 部 TEL:03-3348-8565 FAX:03-3342-5966
●海 外 営 業 部 TEL:03-3348-7281 FAX:03-3348-7289
●販 売 促 進 部 TEL:03-3348-8589 FAX:03-3322-8550

●東 日 本 営 業 部
北 海 道 支 店 北海道札幌市中央区南一条東2-2-5 〒060-0051
TEL:011-222-1122 FAX:011-222-1129

東 北 支 店 宮城県仙台市宮城野区中野2-4-8 〒983-0013
仙 台 営 業 所 TEL:022-258-9321 FAX:022-258-8787

北 関 東 支 店 群馬県高崎市倉賀野町2465-15 〒370-1201
高 崎 営 業 所 TEL:027-347-5612 FAX:027-347-5613
新 潟 営 業 所 新潟県新潟市東区5-22 〒959-0117
TEL:0256-87-3707 FAX:0256-87-3705

東 京 支 店 東京都新宿区西新宿1-22-2 新管サンエービル 〒160-0023
東 京 営 業 所 TEL:03-3348-8563 FAX:03-3348-7241
千 葉 営 業 所 千葉県千葉市中央区港町12-6 〒260-0831
TEL:043-223-1092 FAX:043-223-1096
神 戸 営 業 所 兵庫県神戸市東灘区5-6-3 〒901-2131
TEL:098-879-3311 FAX:098-879-3335

西 関 東 支 店 神奈川県横浜市中央区南横本3-9-15 〒252-0253
神 奈 川 営 業 所 TEL:042-700-5020 FAX:042-700-5021
静 岡 営 業 所 静岡県静岡市駿河区東原6-25 〒422-8008
TEL:054-264-1512 FAX:054-264-1513

●西 日 本 営 業 部
中 部 支 店 愛知県一宮市広法寺5-10-2 〒481-0828
名 古 屋 営 業 所 TEL:0586-77-8951 FAX:0586-76-4192
金 沢 営 業 所 石川県金沢市長田2-28-14 〒920-0043
TEL:076-233-1152 FAX:076-233-1262

大 阪 支 店 大阪府摂津市新在家2-32-13 〒566-0055
大 阪 営 業 所 TEL:06-6348-3631 FAX:06-6348-1141
高 松 営 業 所 香川県高松市香日町1648-2 〒761-0101
TEL:087-841-6101 FAX:087-843-3574

中 国 支 店 広島県広島市中区江波南2-10-17 〒730-0835
広 島 営 業 所 TEL:082-292-1122 FAX:082-292-1130

九 州 支 店 福岡県大野城市御笠川6-1-2 〒816-0912
福 岡 営 業 所 TEL:092-504-1831 FAX:092-504-1839
南 九 州 営 業 所 鹿児島県姶良市加治木町反土1442-8 〒789-5231
TEL:0995-62-4166 FAX:0995-62-4018

●品 販 部
品 販 課 東京都新宿区西新宿1-22-2 新管サンエービル 〒160-0023
電 話・プ ラ ント 課 TEL:03-3348-8565 FAX:03-3342-5966
技 術 課 TEL:03-3348-7244

ホームページ <https://www.airman.co.jp>

◆サービスセンター 株式会社 エーエスシー

本社・東京営業所 埼玉県八潮市南能谷242 〒340-0831
TEL:048-932-6401 FAX:048-932-6403

東 北 事 業 所 宮城県仙台市宮城野区中野2-4-8 〒983-0013
TEL:022-258-0191 FAX:022-258-0120

新 潟 事 業 所 新潟県新潟市東区5-22 〒959-0117
TEL:0256-87-3707 FAX:0256-77-8989
部 品 課 TEL:03-3348-8565 FAX:03-3342-5966
TEL:0256-98-0005 FAX:0256-98-0006

北 関 東 事 業 所 群馬県高崎市倉賀野町2465-15 〒370-1201
TEL:027-347-5625 FAX:027-347-5626

西 関 東 事 業 所 神奈川県横浜市中央区南横本3-9-15 〒252-0253
TEL:042-779-8666 FAX:042-779-8668

静 岡 駐 在 所 静岡県静岡市駿河区東原6-25 〒422-8008
TEL:054-264-1512 FAX:054-264-1513

小 池 事 業 所 千葉県木更津市幸栄1-1 若葉製鋼所ビジネスセンター311 〒292-0835
TEL:0438-40-5588 FAX:0438-38-0789

名 古 屋 事 業 所 愛知県一宮市広法寺5-10-2 〒481-0828
TEL:0586-75-5521 FAX:0586-75-5520

金 沢 事 業 所 石川県金沢市長田2-28-14 〒920-0043
TEL:076-260-1071 FAX:076-260-1072

大 阪 事 業 所 大阪府摂津市新在家2-32-13 〒566-0055
TEL:06-6348-3641 FAX:06-6348-3651
部 品 課 TEL:06-6348-3670 FAX:06-6348-3671

高 松 事 業 所 香川県高松市香日町1648-2 〒761-0101
TEL:087-844-8660 FAX:087-841-5761

広 島 事 業 所 広島県広島市中区江波南2-10-17 〒730-0835
TEL:082-297-3500 FAX:082-294-8320

九 州 事 業 所 福岡県大野城市御笠川6-1-2 〒816-0912
TEL:092-580-8891 FAX:092-504-1055

ホームページ <https://www.a-s-c.net>

ISO9001、ISO14001の認証工場で生産しています。



ISO 9001
ISO 14001

ISO9001:JQA-0581

■本社工場 / 関連事業所
■イーエシステム(株) ■(株)ファンドリー

ISO14001:JQA-EM4670

■本社工場

今後も、安心してご使用いただける高品質の製品をお届けいたします。

エンジンコンプレッサ

PDSシリーズ

AIRMAN®

エンジンコンプレッサ PDS シリーズ

Portable Diesel Screw



⚠ 安全に関するご注意

- 取扱説明書にしたがって、安全にご使用下さい。
- 故障や事故を未然に防止するために、日常点検・定期点検を必ず行なってください。

- このカタログは2025年3月現在のものです。仕様及び外観等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷の関係上、塗装色など実際の製品と異なることがありますのでご了承ください。

お客様技術相談室

 **0120-07-6364**

AIRMAN は(株)AIRMANの登録商標です。

販売店



PDS100LC



PDSF550S

高圧

PDSF/K SERIES

可変圧

PDS-DP/VR SERIES

DP

デュアルプレッシャ
[圧力2段切替]

VR

パリアブルレイティング
[連続可変制御]

街づくりの基礎をになうAIRMANの高圧・可変圧コンプレッサ。

コンプレッサの心臓部となるスクリュロータを自社で開発していることで実現した他を圧倒するハイパワーと様々なバリエーション。

高圧・可変圧コンプレッサはダウンザホール工法や大口径ボーリング工事などの基礎工事や山道など斜面を安全に保つための吹付作業など街づくりに真価を発揮します。

さらに可変圧コンプレッサは用途・工法に合わせて圧力と空気量を変更できるので1台で複数台の役割が可能です。

PDS G 1400 L DP - 5 C5

① Portable Diesel Screw

② 圧力仕様記号

なし:0.7MPa J:2.0MPa
F:1.03MPa K:2.5MPa
G:1.4MPa

③ 空気量 (CFM) 1m³/min=35CFM

④ ボンネット

なし:標準
L:リークガード

⑤ 制御方式

S:単一圧力
DP:圧力2段切替
VR(S):連続可変制御

⑥ 特殊仕様

なし:標準
C:アフタクール仕様
D:ドライエア仕様

⑦ 分類番号

4:トレーラ
5:ボックス

高圧

ハイレッシャータイプが勢揃い

用途に合った吐出圧力1.03~2.5MPa仕様が勢揃いです。各種のマシンや工法に、新しいエア・エナジを供給します。

可変圧[DP]

1台2役のデュアルスペック

使用条件に合わせ、低圧または高圧に切替え可能な、圧力切替えスイッチを装備しています。

機種	吐出圧力 (MPa)	空気量 (m³/min)
PDSF550S	0.7 / 1.03	17.0 / 15.6
PDSG900DP	1.03 / 1.4	24.4
PDSG1400LDP	1.03 / 1.4	39.7
PDSJ850DP	1.7 / 2.0	24.1
PDSJ1100DP	1.7 / 2.0	29.7
PDSJ1550DP	1.7 / 2.0	43.9 / 42.5
PDSK930DP	2.0 / 2.5	25.5
PDSK930LDP	2.0 / 2.5	29.7 / 25.5
PDSK1250LDP	2.0 / 2.5	37.0 / 35.4

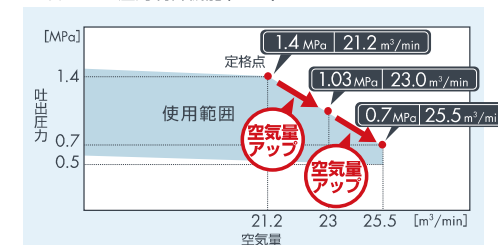
可変圧[VR(S)]

現場に合った圧力設定が可能

0.5MPaから1.4MPaの範囲*で現場に合わせて圧力を自由に設定できます。また、圧力が低下した場合は自動的にエンジン回転速度を上げる増風機能付きです。

*PDSG750VRS、PDSG750VRSDの場合
PDSG1400LVRは0.65~1.4MPa、
PDSG290LVR/PDSG290LVRD/PDSG290LVRDは0.6~1.4MPaとなります。

ワイドレンジ圧力制御機能 (VRS)



PDSG750VRS

可変圧[VR(S)]

ワンタッチ圧力選択スイッチ

【高圧】【中圧】【低圧】の3段階のスイッチを標準装備することで、圧力変更が操作パネル上で簡単に行なえます。また、それぞれのスイッチの圧力は0.01MPa単位でディスプレイを見ながら簡単に変更が可能です。

*PDSG290LVR/PDSG290LVRC/PDSG290LVRDは
タッチパネルディスプレイで変更が可能です。



選択スイッチ	低圧	中圧	高圧
初期設定 [MPa]	0.7	1.03	1.4
設定範囲 [MPa]	0.5~0.75	0.76~1.08	1.09~1.45

(設定範囲内では0.01MPaずつ設定可能)

PDSG750VRS

可変圧[VR(S)]

4トントラックに積載が可能なコンパクトボディ

PDSG750VRSは大幅な軽量化により、運転整備質量3,870kgを実現。4トントラックへの積載が可能になりました。

可変圧 PDS-DP/VRシリーズ



PDSG1400LDP



PDSG1400LVR

		PDSG1400LDP-5C5 リークガード	PDSG1400LVR-5C5 リークガード
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式	
	空気量	39.7	39.7 (42.5~39.7)
	吐出圧力	1.03 / 1.4	1.4 (0.65~1.4)
	潤滑油量	200	
	空気槽容量	0.384	
ディゼルエンジン	サービスエアバルブ・数量	80A 1ヶ 20A 1ヶ	
	名称	コマツ SAA6D140E-5-B	
	形式	水冷4サイクル 直接噴射式 過給機給気冷却器付	
	定格出力	398/2,000	
	エンジンオイル量	61	
	燃料タンク容量	780	
	燃料消費量 (70%負荷時)	83.6	65.0
	冷却水量	68	
	バッテリー	225H52 2ヶ	
	全長×全幅×全高	4,750×1,950×2,050	
寸法質量等	乾燥 (運転整備) 質量	6,610 (7,530)	
	騒音指定	低	
	排ガス指定	第3次	

※外観および仕様は予告なく変更することがあります。



PDSJ850DP



PDSJ850DPC

		PDSJ850DP-4C5 トレーラ	PDSJ850DPC-4C5 トレーラ アフタクル仕様
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型2段圧縮油冷式	
	空気量	24.1	
	吐出圧力	1.7 / 2.0	
	潤滑油量	98	
	空気槽容量	0.171	
ディゼルエンジン	サービスエア温度 (目安)	—	大気温+20°C
	サービスエアバルブ・数量	50A 1ヶ 20A 1ヶ	
	名称	コマツ SAA6D125E-5-A	
	形式	水冷4サイクル 直接噴射式 過給機給気冷却器付	
	定格出力	247 / 1,900	
	エンジンオイル量	41	
	燃料タンク容量	600	
	燃料消費量 (70%負荷時)	41.0	
	冷却水量	64	
	バッテリー	170F51 2ヶ	
寸法質量等	全長×全幅×全高	4,370×2,000×2,290	
	乾燥 (運転整備) 質量	5,270 (5,940)	5,350 (6,030)
	タイヤサイズ (旧規格)・数量	7.50-16 14PR [バイアス]・4輪	
	騒音指定	低	
	排ガス指定	第3次	

※トレーラタイプの全長はドローバを立えた状態の数値です。 ※外観および仕様は予告なく変更することがあります。



PDSJ1100DP



PDSJ1550DP

		PDSJ1100DP-4C5 トレーラ	PDSJ1550DP-4C6 トレーラ
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型2段圧縮油冷式	
	空気量	29.7	43.9 / 42.5
	吐出圧力	1.7 / 2.0	
	潤滑油量	98	150
	空気槽容量	0.171	0.232
ディゼルエンジン	サービスエアバルブ・数量	50A 1ヶ 20A 1ヶ	
	名称	コマツ SAA6D125E-5-C	
	形式	水冷4サイクル 直接噴射式 過給機給気冷却器付	
	定格出力	282.9 / 2,100	398 / 2,000
	エンジンオイル量	41	61
	燃料タンク容量	700	902
	燃料消費量 (70%負荷時)	50.8	91.0
	冷却水量	64	75
	バッテリー	170F51 2ヶ	225H52×2ヶ
	全長×全幅×全高	4,370×2,000×2,290	4,900×2,100×2,500
寸法質量等	乾燥 (運転整備) 質量	5,520 (6,270)	7,510 (8,500)
	タイヤサイズ・数量	7.50-16 14PR [バイアス]・4輪	7.00-15 14PR [バイアス]・4輪
	騒音指定	低	
	排ガス指定	第3次	

※トレーラタイプの全長はドローバを立えた状態の数値です。 ※外観および仕様は予告なく変更することがあります。



PDSK930DP



PDSK930LDP



PDSK1250LDP

		PDSK930DP-4C5 トレーラ	PDSK930LDP-5C5 リークガード	PDSK1250LDP-5C5 リークガード
コンプレッサ	形式	スクリュ回転型2段圧縮油冷式		
	空気量	25.5	29.7 / 25.5	37.0/35.4
	吐出圧力		2.0 / 2.5	
	潤滑油量	98		165
	空気槽容量	0.171		0.384
ディゼルエンジン	サービスエアバルブ・数量	50A 1ヶ 20A 1ヶ		80A 1ヶ 20A 1ヶ
	名称	コマツSAA6D125E-5-C		
	形式	水冷4サイクル 直接噴射式 過給機給気冷却器付		
	定格出力	282.9/2,100		398/2,000
	エンジンオイル量	41		61
	燃料タンク容量	700	710	880
	燃料消費量 (70%負荷時)	50.8	51.4 (2.0MPa仕様) 51.0 (2.5MPa仕様)	78.5
	冷却水量	64	69	75
	バッテリー	170F51・2ヶ		
	全長×全幅×全高	4,370×2,000×2,290	4,300×1,850×1,900	4,850×2,150×2,100
寸法質量等	乾燥 (運転整備) 質量	5,520 (6,270)	5,080 (5,850)	7,250 (8,250)
	タイヤサイズ (旧規格)・数量	7.50-16 14PR [バイアス]・4輪		—
	騒音指定	低		
	排ガス指定	第3次		

※トレーラタイプの全長はドローバを立えた状態の数値です。 ※外観および仕様は予告なく変更することがあります。

周辺機器

エアホース・ホース金具

加締めタイプで安全なホースセットをご用意しております。



現場の声から安全性・作業性を徹底追求。ホース、金具の耐久性をより向上

■ホースセット品の比較

	レン太郎ホースセット	エアマンホースセット
ホース	ポリエステル糸 特殊塩ビ耐油配合 特殊樹脂	ポリエステル糸 特殊塩ビ耐油配合
金具	ロータリーカップリング採用 ダブル加締め ※エアマンホース単品(AH-19)はロータリーカップリングが取り付けられます	ロータリー機能なし ダブル加締め

レン太郎ホースセット

外観	呼称 部品番号 90001-	ホースサイズ 内径×外径 mm	定尺 m	定尺質量 kg/巻	使用圧力 MPa	着色	セット内容	梱包単位
カセットタイプ付	RH-1920HS-C (01084)		20	9			両端ロータリー カップリング (スパット無)	20m×1本
カセットタイプ付	RH-1930 HS-C (01086)	19.0×27.5	30	12	0～1.03	イエロー	ホース 10本ストライプ入 管理チューブ	30m×1本
カセットタイプ付	RH-1950 HS-C (01087)		50	20			管理チューブ 両端付 m数表示	50m×1本
ホース単品	RH-19 (R1900)	19.0×27.5	20.30 50.100	38 (100m)	0～1.03	イエロー		20・30・50m×1本 100m×1本フィルム巻

使用温度範囲：-10℃～80℃

エアマンホースセット

外観	呼称 部品番号 90001-	ホースサイズ 内径×外径 mm	定尺 m	定尺質量 kg/巻	使用圧力 MPa	着色	セット内容	梱包単位
カセットタイプ付	AH-1920 HS-C (01079)		20	8			両端カップリング (スパット無)	20m×1本
カセットタイプ付	AH-1930 HS-C (01081)	19.0×27.5	30	12	0～1.03	スカイブルー	ホース 10本ストライプ入 管理チューブ	30m×1本
カセットタイプ付	AH-1950 HS-C (01082)		50	20			管理チューブ 両端付 m数表示	50m×1本
ホース単品	AH-13 (13000)	12.7×21.5	100	27				100m×1本 フィルム巻
ホース単品	AH-19 (19000)	19.0×27.5	20.30 50.100	39 (100m)	0～1.03	スカイブルー		20・30・50m×1本 100m×1本フィルム巻
ホース単品	AH-25 (25000)	25.0×34.5	100	52	0～1.0	スカイブルー		100m×1本 フィルム巻

使用温度範囲：-10℃～80℃

専用金具部品

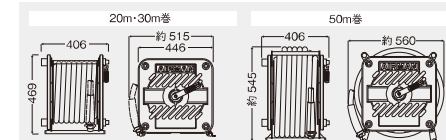
品名	ホースカップリング				ホースバンド		ダブルスパット	スパット
外観								
適用ホース内径 (mm) (部品番号 90001-)	13 (00682)	19 (00683)	25 (00684)	19 (00213)	13 (00674)	19 (00676)	25 (00649)	13・19 (30004)
梱包単位 (個)	20	20	20	20	50	50	20	50

ホースドラム

ドラム搭載例

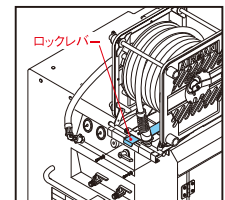


寸法図 (単位: mm)



⚠ 安全上のご注意

- ロックレバーをロックしないまま、作業や移動すると転倒する恐れがあります。
- スイング中ドラムを離さないください。ドラムやコンプレッサの故障につながる恐れがあります。
- コンプレッサを吊り上げるときは、ドラムを上部にセットした状態で吊り上げてください。コンプレッサが5度以上に傾く恐れがあります。
- ドラムをロックしないまま、運転しないでください。走行中にドラムが落下し事故になる場合があります。



適合ドラム選定表セット規格

タイプ	装着可能コンプレッサ機種	ドラム 通数	ホース長さ (m)	ドラム型式 (部品番号 90001-)	セット内容	ホースサイズ 内径×外径 mm	使用圧力 MPa	セット質量 kg	梱包個数 個口
スイング式	・スイング式はドラムを倒して コンプレッサの段積みOK	1連	20m	20SR-5S3 (01114)	レン太郎NRN型(左巻) 1台 架台(スイング式) 1台 補助ホース1,0m 1本	19 × 27.5	0 ～ 1.03	24	1
			30m	30SR-5S3 (01116)				28	1
		1連	20m	20SR-5S2 (01111)	レン太郎NRN型(右巻) 1台 架台(スイング式) 1台 補助ホース1,0m 1本			28	1
			30m	30SR-5S2 (01112)				32	1
	・着脱式はドラムをはずして コンプレッサの段積みOK ・ドラムは段積みで保管	2連	20m	20WR-5S2 (01113)	レン太郎NRN型(右巻) 1台 レン太郎NRN型(左巻) 1台 架台(スイング式) 2台 補助ホース1,0m 2本			52	2
			30m	30WR-5S2 (01115)				60	2
		2連	20m	20WR-5S4 (01150)	レン太郎NRN型(右巻) 1台 レン太郎NRN型(左巻) 1台 架台(スイング式) 2台 補助ホース1,0m 2本			48	3
			30m	30WR-5S4 (01151)	45°エルボ・ニップル 1個			56	3
着脱式	・スイング式はドラムを倒して コンプレッサの段積みOK	1連	20m	20SR-5F (01023)	レン太郎NRC型(右巻) 1台 架台(スイング式) 1台 補助ホース1,0m 1本	19 × 27.5	0 ～ 1.03	19	2
			30m	30SR-5F (01024)				24	2
		1連	50m	50SR-5F (01025)				32	2
			20m	20WR-5F (01026)	レン太郎NRC型(右巻) 1台 レン太郎NRC型(左巻) 1台 架台(着脱式) 2台 補助ホース1,0m 2本			38	3
	・別置式はコンプレッサと つないで使用 ・ドラムは段積みOK	2連	30m	30WR-5F (01027)				48	3
			50m	50WR-5F (01028)				64	3
		1連	20m	20SB-B (01041)	レン太郎NRC型(右巻) 1台 補助ホース2,5m 1本 Uフック 1個			16	2
			30m	30SB-B (01042)				21	2
別置式	・別置式はコンプレッサと つないで使用 ・ドラムは段積みOK	1連	50m	50SB-B (01043)				29	2

オプション

オートドレンセット PDS80～265(アフタクーラ仕様) アフタクーラのドレンを常時排出からオートドレンバルブによる適時排出へ変更することができます。 ※リークガード対策機種は除く。 ※ドレンタンクセットとの同時装着可能。	ドレンタンクセット PDS80～185(アフタクーラ仕様) 機外へ排出されるドレンを作業現場に排出できない場合は、排出されるドレンを溜めるためのタンクを装着することが可能です。 ※リークガード対策機種は除く。 ※オートドレンセットとの同時装着可能。
マルチトレーラ PDS80～185/400/PDSG290 ボックスタイプのコンプレッサを容易に移動できる専用トレーラです。 ※公道着引走行は出来ません。	給油口鍵付カバー PDS130/PDS185 燃料給油口部に鍵付きカバーを装着することで、燃料の盗難やタンク内への異物混入等を防止します。
火の粉避け PDS80～185 作業現場や使用環境の都合上、マフラーからの火の粉飛散防止装置です。	レインキャップ 全機種 屋外保管時や運転していない時にマフラ排気口からの雨水浸入を防ぎます。運転時は排気によりキャップ部が開き、停止時は排気口を閉じます。
キャスト PDS65～140 小型のボックスタイプのコンプレッサに装着可能なキャストです。	

機種選定のポイント エアツールを使用する時には空気量と圧力がポイントとなります。余裕ある選定をしましょう。

配管径と消費空気量 (m³/min) による圧力損失 (MPa) (ゴムホース100mにおける圧力損失の計算値:MPa)

呼び径	内径	消費空気量 (m ³ /min) <0.7MPa時>								
		1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0
3/4B	20A	19mm	0.031	0.071	0.126	0.196	0.281	0.383	0.501	-
1B	25A	25mm	0.009	0.020	0.035	0.055	0.079	0.108	0.140	0.178
2B	50A	50mm	0.0001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.003	0.004	0.005

エアツール

空気工具の例	使用空気量 (m ³ /min)	一般適応機種 (空気量)			
		PDS80	PDS100	PDS130	PDS185
		2.3	2.8	3.7	5.2
チッピングハンマ	0.4～0.8	●	●	●	
ピックハンマ	0.7～1.0	●	●	●	
コンクリートブレイカ	1.0～1.5		●	●	●

関連法規

労働安全衛生法

ボイラーおよび圧力容器安全規則

第二種圧力容器に該当するセパレータ・タンク・アフタクーラ・ドライヤ等を搭載しているコンプレッサは、これらの圧力容器を定期的に自主検査する義務があります。

(ボイラーおよび圧力容器安全規則第88条)

第二種圧力容器とは

ゲージ圧力が0.2MPa(2kgf/cm²)以上の気体をその内部に保有する容器(第一種圧力容器を除く)のうち、次に掲げる条件のいずれかに該当する容器をいいます。

- 内容積が0.04m³以上の容器
- 胴の内径が200mm以上で、その長さが1,000mm以上の容器

①点検方法

年1回実施し、その記録を3年間保存しておかなければなりません。

- 本体の損傷の有無
- ふたの締付けボルトの摩耗はないか
- 管および弁の損傷の有無

(労働安全衛生法施行令第1条第7項より抜粋)

騒音規制法

この法律は、建設工事などにもとめて発生する騒音について規制しています。

建設用「特定建設作業」における
エンジン駆動コンプレッサ定格出力15kW(20PS)以上の機種

【基準値】

騒音基準値	敷地境界線上で85dB (A) を超えないこと	
作業時間	1号区域	午後7時から午前7時までの間行われないこと
	2号区域	午後10時から午前6時までの間行われないこと
1日の作業時間	1号区域	1日10時間を超えて行われないこと
	2号区域	1日14時間を超えて行われないこと
同一場所における作業時間	連続して8日を超えて行われないこと	
作業日	日曜日その他の休日に行われないこと	

1号区域: 静穏を必要とする区域および学校、病院などの周囲をおおむね80mの区域など

2号区域: 生活環境を保全すべき地域のうち1号区域以外の区域

安全について

危険

- 圧縮空気には、有機物質等が含まれており吸引すると死亡または重傷を負うおそれがありますので、圧縮空気を吸引用途に使用しないでください。
- 圧気工法や潜水作業のような圧縮空気で作業室内を加工したり、井戸やトンネル内等に圧縮空気を加圧したり、井戸やトンネル内等に圧縮空気を送風することを考慮して設計していません。万一、故障した場合、空気の供給が止まり死亡または重傷を負うおそれがありますので、圧気工法等には使用しないでください。

警告

- 取扱説明書および表示された各銘板をよく読み、理解し指示された内容を遵守してください。
- 勝手に改造しないでください。安全性を損なったり、機能や寿命低下の原因となります。
- 空気以外のガスの圧縮や真空ポンプなどの目的に使用しないでください。重大な事故の原因となります。
- 圧縮空気を人に向けて放出するなどの行為はしないでください。圧縮空気中の不純物や砂塵または異物の飛散などにより、皮膚や目など人体に重大な障害を与えるおそれがあります。
- 圧縮空気中には有害物質等が含まれていますので、食品などへの吹き付け用途には使用しないでください。
- 運転中は、回転部分やベルトに手を近づけないでください。万一、巻き込まれたときは、重傷を負うおそれがあります。
- 停止し吐出圧力計の示度が0MPaであっても必ずサービズバルブを開いて残圧がないことを確認してから作業を行ってください。万一、残圧があった場合は、高圧空気が噴き出し重傷を負うおそれがあります。
- エアフィルタなど、各機器に溜まったごみやほこりを圧縮空気で清掃する場合は、保護メガネ等を着用してください。

消防法

危険物及び少量危険物の範囲と適用法令

ディーゼルエンジンの燃料として石油類を使用(1日)又は貯蔵する場合、その量により危険物又は少量危険物となり、規制する法令が異なります。

危険物

使用量又は貯蔵する量が消防法で定める指定数量以上のもので、消防法の適用を受けず。

少量危険物

使用量又は貯蔵する量が消防法で定める指定数量の1/5以上、指定数量未満のもので、火災予防条例の適用を受けず。

①指定数量

種別	品名	主な種類	指定数量	少量危険物範囲
第4類	第2石油類	軽油・灯油	1,000L	200L以上1,000L未満
	第3石油類	重油	2,000L	400L以上2,000L未満

②申請(届出)

・危険物の場合は「危険物貯蔵所設置許可申請書」を作成して、所轄の消防署へ提出し許可を得た後、工事を着工し完成検査を受けた後に使用することになります。

(※設置する事業所内に危険物取扱の有資格者が必要となります。)

・少量危険物の場合は、「少量危険物貯蔵取扱所設置届出書」を作成し、設置する10日前までに所轄の消防署へ届出しなければなりません。

道路交通法

コンプレッサのけん引

タイヤ付のエンジンコンプレッサをトラック等でけん引し、公道を走行することは法律で禁止されています

第59条 1【自動車のけん引制限】

自動車の運転者は、けん引するための構造及び装置を有する自動車によってけん引されるための構造及び装置を有する車両をけん引する場合を除き、他の車両をけん引してはならない。ただし、故障その他の理由により自動車をけん引することが止むを得ない場合において、政令で定めるところにより当該自動車をけん引することは、その限りではない。

タイヤ付のコンプレッサは現場内の移動を主目的に製造されています。

平坦な場所においても20km/h以下で走行してください。

注意

- 冷却水を抜くときは、必ず停止して冷却水が十分冷えてから行ってください。冷えていないうちにドレンバルブを開くと、熱湯が吹き出しやけどをされるおそれがあります。
- コンプレッサオイル・オイルセパレータエレメントの定期点検を確認に行ってください。点検を怠ると各部の過熱により火災のおそれがあります。
- 廃液は、有害物質を含んでいるので地面へのたれ流しや河川・湖沼・海洋への廃棄はしないでください。環境を汚染します。廃液を抜く場合は、必ず容器に受けてください。油・燃料・冷却水(不凍液)、フィルタ・バッテリーその他の有害物を捨てるときは、所定の規則に従ってください。

アフタクーラドレンについて

アフタクーラドレンには、微量の油を含んでいますので所定の規則(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)に従って処理してください。